

プランクトン検鏡結果のお知らせ

本日、浦ノ内湾のプランクトン調査を行いましたので、結果をお知らせします。

検鏡の結果、魚類に対して有害なヘテロシグマ・アカシオが最高で18,600cells/ml、カレニア・ミキモトイが最高で270cells/ml確認されました。

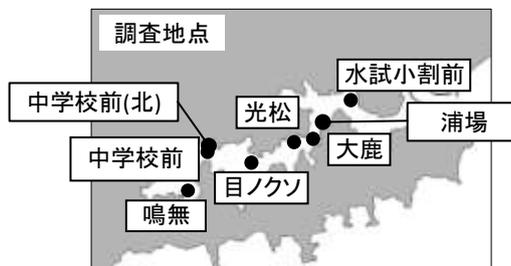
ヘテロシグマ・アカシオは鳴無と光松の観測点で被害が想定される細胞密度になっています。

ひき続き慎重な養殖管理をお願いします。

海や養殖魚の状態に不安や変化を感じた時は、良く洗ったペットボトルに海水を汲むなどして、水産試験場か中央漁業指導所まで連絡してください。

プランクトン (cells/ml)

		ヘテロシグマ・アカシオ	カレニア・ミキモトイ	シャットネラ属	珪藻類
中学校前 透明度: 1.6m	0m	3,450	100	0	5,500
	2m	1,300	50	0	1,000
	5m	750	70	0	50
目ノクソ 透明度: 1.9m	0m	3,500	270	0	3,800
	2m	2,950	110	0	1,350
	5m	800	150	0	50
光松 透明度: 1.7m	0m	2,650	130	0	4,500
	2m	11,300	60	0	2,200
	5m	1,300	80	0	600
大鹿 透明度: 1.8m	0m	1,100	90	0	1,700
	2m	4,600	40	0	1,400
	5m	1,200	30	0	600
水試小割前 透明度: 2.3m	0m	150	70	0	1,500
	2m	4,000	50	0	2,300
	5m	800	10	0	1,050
鳴無 透明度: 1.8m	0m	200	0	0	0
	2m	18,600	30	0	0
	5m	450	80	0	0
中学校前(北)	0m	750	130	0	0
浦場	0m	500	110	0	0



漁業被害が想定される細胞密度

- ・ヘテロシグマ・アカシオ:
10,000~50,000cells/ml(魚類のへい死)
- ・カレニア・ミキモトイ:
数百~数千cells/ml(魚類等のへい死)
- ・シャットネラ属:
10~100cells/ml(魚類のへい死)

「環境調査結果のお知らせ」はホームページでもご覧いただけます。 <http://www.pref.kochi.lg.jp/soshiki/040409/akashiojoho.html>